

メール誤送信警告プラグイン マニュアル

サイボウズ株式会社



本資料について

- 本資料は「メール誤送信警告プラグイン」の最新バージョンの使用方法についてご説明するものです。
 - プラグインのバージョンはメール誤送信警告プラグインのプラグイン詳細画面からご確認いただけます。



- 動作環境、お問い合わせ先については以下をご確認ください。

▼ メール誤送信警告プラグインページ

https://garoon.cybozu.co.jp/mtcontents/expand/plugin/plugin_mail-warning.html

本文書の取り扱いについて

- この文書内における掲載情報の二次利用においては、ご自身の判断と責任の下に行ってください。サイボウズ株式会社は、それらの情報をご利用になることにより発生したあらゆる商業的損害・損失を含め一切の直接的、間接的、特殊的、付随的または結果的損失、損害について責任を負いません。
- 本文書を一部引用して作成した文書には、次のような当社の著作権表示文を記載してください。

「この文書は、サイボウズ株式会社による『メール誤送信警告プラグイン マニュアル』を一部引用していません。」

- 本ファイルに編集を加えて二次利用する場合には、次のように修正箇所と修正者を明記してください。
「本ファイルの（修正箇所）は、（修正者）が編集しました。」

本文書の商標について

- 記載された商品名、各製品名は各社の登録商標または商標です。

また、当社製品には他社の著作物が含まれている場合がございます。

個別の商標・著作物に関する注記については、弊社のWebサイトをご参照ください。

▼ 他社商標・著作物について

<https://cybozu.co.jp/logotypes/other-trademark/>

目次

1. メール誤送信警告プラグインの概要
2. メール誤送信警告プラグインのインストール
3. メール誤送信警告プラグインの設定
 - メール誤送信警告プラグインの詳細設定
 - メール誤送信警告プラグインの適用対象の設定
 - メール誤送信警告プラグインの有効化
4. メール誤送信警告プラグインの操作方法

1. メール誤送信警告プラグインの概要

1. メール誤送信警告プラグインの概要

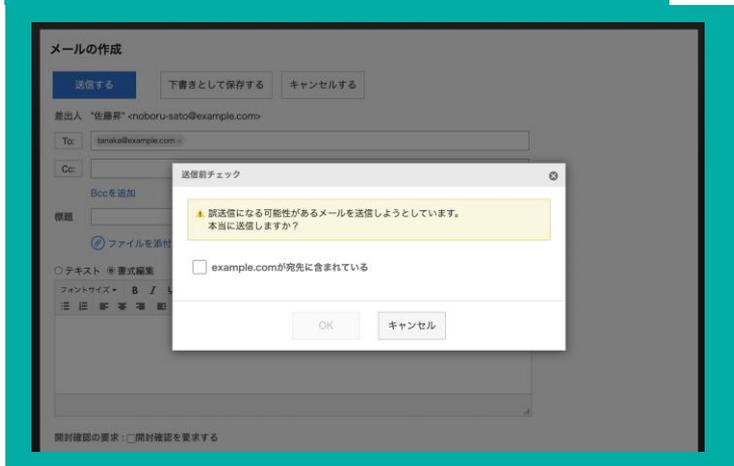


メール誤送信警告プラグインは、メール送信前に警告ダイアログを表示することで、誤送信の可能性がないかどうかの注意喚起を行うことができるプラグインです。

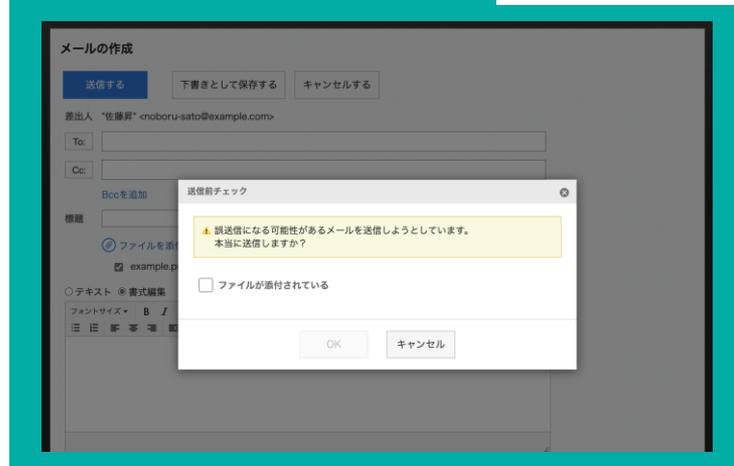
宛先の件数や、添付ファイルの有無、特定のドメインが宛先に含まれているかどうかといった条件に応じて、ユーザーに注意喚起することが可能です。

メール誤送信警告プラグイン利用例

特定のドメインが宛先に含まれている



ファイルが添付されている



2. メール誤送信警告プラグインのインストール

2. メール誤送信警告プラグインのインストール

事前準備

Garoon 製品サイトからメール誤送信警告プラグインのZIPファイル「**mail-warning-plugin-vX.X.X.zip**」をダウンロードします。vX.X.Xは製品のバージョン番号です。

[メール誤送信警告プラグインサイトリンク](#)

操作手順

1. ヘッダーの歯車の形をした管理者メニューアイコンをクリックします。
2. [Garoon システム管理] をクリックします。
3. 「基本システムの管理」タブを選択します。
4. 「プラグイン」をクリックします。
5. 「プラグインの設定」をクリックします。

プラグイン

■ 基本システムの管理

各アプリケーションの管理

アプリケーション

ユーザー

ファイル

画面

カレンダー

外部サーバー

ローカライズ

プラグイン

API

カスタマイズ

管理権限



プラグインでもっ
製品サイトにプラグ

プラグイン一覧へ



プラグインの設
定

2. メール誤送信警告プラグインのインストール

操作手順

1. 「プラグインの設定」画面で、「プラグインを追加する」をクリックします。
2. 「プラグインの追加」ダイアログで、Garoon 製品サイトでダウンロードしたプラグインのZIPファイルを添付します。
3. ZIP形式のプラグインファイルが添付されていることを確認し、[追加する]をクリックします。
4. 「メール誤送信警告プラグイン」が表示されていれば、インストール成功です。



インストールが成功すると、
プラグイン一覧に「メール誤送信警告プラグイン」が追加されます

▼ Garoon ヘルプ : プラグインを追加する

https://jp.cybozu.help/g/ja/admin/system/plugin/settings.html#admin_system_plugin_settings_01

3. メール誤送信警告プラグインの設定

3. メール誤送信警告プラグインの詳細設定

操作手順

1. 「プラグインの設定」画面で、インストールしたメール誤送信警告プラグインをクリックします。
2. 「プラグインの詳細」画面で、[設定する]をクリックします。

The screenshot shows the Garoon management interface. At the top, there's a navigation bar with the Garoon logo, user profile (佐藤昇), and search options. Below it, a breadcrumb trail reads: システム管理 (基本システム) > プラグイン > プラグインの設定 > プラグインの詳細.

The main content area displays the 'メール誤送信警告プラグイン' (Email Misdelivery Warning Plugin) details. It includes the version (ver.1.2.2), a 'Webサイト' icon, and the provider (サイボウズ株式会社). A description states: 'メール送信前に誤送信の可能性がないかどうかの注意喚起を行うことができるプラグインです。' (A plugin that can provide a warning before email transmission to check if there is a possibility of misdelivery.)

Below the description, there are buttons for '対象' (Target), 'アップデート' (Update), and 'オプション' (Options). The '登録者' (Registered user) is 佐藤昇 (Sato Masaru) on 2023年02月13日 (February 13, 2023) at 09:19. The '更新者' (Updated by) is also 佐藤昇 (Sato Masaru) on the same date and time.

A table with a red border highlights the '設定する' (Configure) section:

設定する	
詳細設定	未設定

Below this, there's a '変更する' (Change) section with a table:

変更する	
プラグインの利用	無効
適用対象	<p>対象 ⓘ 対象に含まれていないユーザー、組織、ロールは、プラグインによる機能拡張を利用できません。</p> <p>佐藤昇</p>

3. メール誤送信警告プラグインの詳細設定

詳細設定画面では、メール送信前に警告ダイアログを表示して、ユーザーへ注意喚起を行うための条件設定や、警告ダイアログ上で表示するメッセージの設定などを行うことができます。

 **メール誤送信警告プラグイン**

メール送信前に警告ダイアログを表示するための設定を行うことができます。
「警告ダイアログの表示条件」で設定された条件のいずれかを満たす時、条件を満たす項目とメッセージが警告ダイアログ上に表示されます。
マニュアルや最新のプラグインファイルは、[プラグインサイト](#)で確認することができます。

警告ダイアログ表示条件	宛先の合計 (To,Cc,Bcc) To,Ccの合計 ▼ 3 件以上
	宛先のドメイン ● 設定したドメインがある ○ 設定したドメイン以外がある example.com ✕ + ドメイン情報を追加
	<input checked="" type="checkbox"/> 添付ファイルあり
チェックリスト形式での表示	<input checked="" type="checkbox"/> 有効にする この設定を有効にした場合、表示条件を満たす項目をチェックリスト形式で表示します（有効でない場合は、リスト形式で表示します）。
メッセージ	誤送信になる可能性があるメールを送信しようとしています。 本当に送信しますか？

保存する キャンセル

送信する 下書きとして保存する キャンセルする

差出人 "佐藤昇" <noboru-sato@example.com>

To: tanaka@example.com

Cc: kato@example.com

Bccを追加

送信前チェック

⚠ 誤送信になる可能性があるメールを送信しようとしています。
本当に送信しますか？

宛先 (To, Cc) の合計が3件以上ある

example.comが宛先に含まれている

ファイルが添付されている

OK キャンセル

開封確認の要求: 開封確認を要求する

送信する 下書きとして保存する キャンセルする

警告ダイアログを表示することでユーザーへの注意喚起を行うことが可能になります。

3. メール誤送信警告プラグインの詳細設定

警告ダイアログ表示条件：宛先の合計

宛先に設定されているメールアドレスの件数に応じて、警告ダイアログを表示します。

メール誤送信警告プラグイン

メール送信前に警告ダイアログを表示するための設定を行うことができます。
「警告ダイアログの表示条件」で設定された条件のいずれかを満たす時、条件を満たす項目とメッセージが警告ダイアログ上に表示されます。
マニュアルや最新のプラグインファイルは、[プラグインサイト](#)で確認することができます。

警告ダイアログ表示条件

宛先の合計 (To,Cc,Bcc)

To,Ccの合計 3 件以上

ドメイン

設定したドメインがある 設定したドメイン以外がある

example.com

+ ドメイン情報を追加

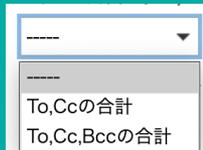
リスト形式で表示します。

「宛先の合計」条件は

- ・ To,Ccの合計
- ・ To,Cc,Bccの合計

から選択可能です

(未選択の場合は、表示条件を設定しません)



例) 「To,Ccの合計が3件以上」を設定した時
To, Ccに宛先が3件以上設定されている場合、
警告ダイアログ上に「宛先 (To, Cc) の合計が3件以上ある」
項目を表示します。

3. メール誤送信警告プラグインの詳細設定

警告ダイアログ表示条件：宛先のドメイン

宛先に設定されたドメイン情報に応じて、警告ダイアログを表示します。

メール誤送信警告プラグイン

メール送信前に警告ダイアログを表示するための設定を行うことができます。
「警告ダイアログの表示条件」で設定された条件のいずれかを満たす時、必ず
マニュアルや最新のプラグインファイルは、[プラグインサイト](#)で確認すること

警告ダイアログ表示条件

宛先の合計 (To,Cc,Bcc)
To,Ccの合計 3 件以上

宛先のドメイン

設定したドメインがある 設定したドメイン以外がある

example.com

+ ドメイン情報を追加

添付ファイルあり

チェックリスト形式での表示

有効にする

この設定を有効にした場合、表示条件を満たす項目をチェックリスト形式で表示します（有効でない場合は、リスト形式で表示します）。

- ・ 「設定したドメインがある」の場合
ドメイン情報に追加されたドメインがある時、警告ダイアログを表示します。
- ・ 「設定したドメイン以外がある」の場合
ドメイン情報に追加されたドメイン以外がある時、警告ダイアログを表示します。



1行につき1件、ドメイン情報を入力します。

「ドメイン情報を追加」をクリックすると、ドメインを入力する項目を追加することができます。
(1件も入力しなかった場合は、表示条件を設定しません)

3. メール誤送信警告プラグインの詳細設定

警告ダイアログ表示条件：宛先のドメイン

例1：「設定したドメインがある」「example.com」で設定した場合

メールの宛先に「tanaka@example.com」がある場合、警告ダイアログ上に「example.comが宛先に含まれている」項目を表示します。

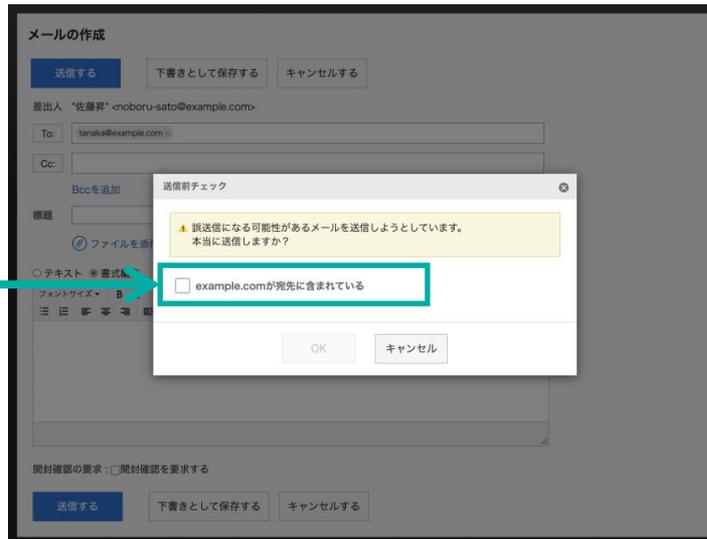
宛先のドメイン

設定したドメインがある 設定したドメイン以外がある

example.com



+ ドメイン情報を追加



3. メール誤送信警告プラグインの詳細設定

警告ダイアログ表示条件：宛先のドメイン

例2：「設定したドメイン以外がある」「example.com」で設定した場合

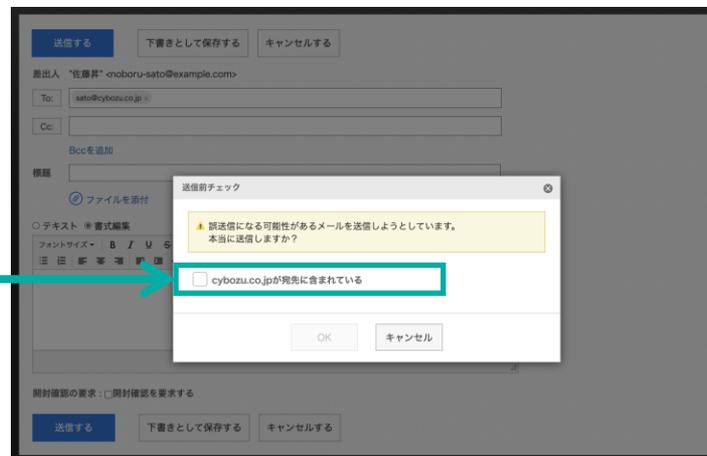
メールの宛先に「sato@cybozu.co.jp」などのexample.comでないドメインがある場合、警告ダイアログ上に「cybozu.co.jpが宛先に含まれている」項目を表示します。

宛先のドメイン

設定したドメインがある 設定したドメイン以外がある

example.com ×

+ ドメイン情報を追加



3. メール誤送信警告プラグインの詳細設定

警告ダイアログ表示条件：添付ファイルあり

送信前メールに添付ファイルが添付されている場合、警告ダイアログを表示します。

メール誤送信警告プラグイン

メール送信前に警告ダイアログを表示するための設定を行うことができます。

「添付ファイルあり」にチェックをつけると、
送信前メールの添付ファイルの有無のチェックを行います。

exam.com

+ ドロップダウン情報を追加

添付ファイルあり

チェックリスト形式での表示 有効にする
この設定を有効にした場合、表示条件を満たす項目をチェックリスト形式で表示します（有効でない場合は、リスト形式で表示します）。

メッセージ

誤送信になる可能性があるメールを送信しようとしています。
本当に送信しますか？

保存する キャンセル

メールの作成

送信する 下書きとして保存する キャンセルする

差出人 "佐藤昇" <noboru-sato@example.com>

To:

Cc:

Bccを追加

送信前チェック

⚠ 誤送信になる可能性があるメールを送信しようとしています。
本当に送信しますか？

ファイルが添付されている

OK キャンセル

例) 「example.png」ファイルを添付した時
警告ダイアログ上に「ファイルが添付されている」項目を表示します。

3. メール誤送信警告プラグインの詳細設定

チェックリスト形式での表示

「有効にする」にチェックをつけた場合、アラートの表示条件を満たしている確認項目をチェックリスト形式で表示します。(無効の場合は、リスト形式で表示します)

チェックリスト形式の場合、ユーザーはメール送信前に、警告ダイアログ内の確認項目全てにチェックをつける必要があります。

メール誤送信警告プラグイン

メール送信前に警告ダイアログを表示するための設定を行うことができます。
「警告ダイアログの表示条件」で設定された条件のいずれかを満たす時、条件を満たす項目とメッセージが警告ダイアログ上に表示されます。
マニュアルや最新のプラグインファイルは、[プラグインサイト](#)で確認することができます。

警告ダイアログ表示条件

宛先の合計 (To,Cc,Bcc)
To,Ccの合計 3 件以上

宛先のドメイン
* 設定したドメインがある ○ 設定したドメイン以外がある
example.com ✕

+ ドメイン情報を追加

添付ファイルあり

チェックリスト形式での表示
 有効にする
この設定を有効にした場合、表示条件を満たす項目をチェックリスト形式で表示します(有効でない場合は、リスト形式で表示します)。

メッセージ
誤送信になる可能性があるメールを送信しようとしています。
本当に送信しますか？

保存する キャンセル

チェックリスト形式の場合

送信する 下書きとして保存する キャンセルする

差出人 "佐藤" <noboru-sato@example.com>

To: tarako@example.com
Cc: kato@example.com

Bccを追加

添付
ファイルを選択 example.jp

メッセージ * 書式編集
フォントサイズ B I

誤送信チェック

誤送信になる可能性があるメールを送信しようとしています。
本当に送信しますか？

- 宛先 (To, Cc) の合計が3件以上ある
- example.comが宛先に含まれている
- ファイルが添付されている

OK キャンセル

強制確認の要求: [] 強制確認を要求する

送信する 下書きとして保存する キャンセルする

リスト形式の場合

送信する 下書きとして保存する キャンセルする

差出人 "佐藤" <noboru-sato@example.com>

To: tarako@example.com
Cc: kato@example.com

Bccを追加

添付
ファイルを選択 example.jp

メッセージ * 書式編集
フォントサイズ B I

誤送信チェック

誤送信になる可能性があるメールを送信しようとしています。
本当に送信しますか？

- 宛先 (To, Cc) の合計が3件以上ある
- example.comが宛先に含まれている
- ファイルが添付されている

OK キャンセル

強制確認の要求: [] 強制確認を要求する

送信する 下書きとして保存する キャンセルする

3. メール誤送信警告プラグインの詳細設定

メッセージ

警告ダイアログ内に表示するメッセージを設定します。

メール誤送信警告プラグイン

メール送信前に警告ダイアログを表示するための設定を行うことができます。
「警告ダイアログの表示条件」で設定された条件のいずれかを満たす時、条件を満たす項目とメッセージが警告ダイアログ上に表示されます。
マニュアルや最新のプラグインファイルは、[プラグインサイト](#)で確認することができます。

警告ダイアログ表示条件

宛先の合計 (To,Cc,Bcc)
To,Ccの合計 件以上

宛先のドメイン
 設定したドメインがある 設定したドメイン以外がある
 ×

+ ドメイン情報を追加

添付ファイルあり

チェックリスト形式での表示 有効にする
この設定を有効にした場合、表示条件を満たす項目をチェックリスト形式で表示します（有効でない場合は、リスト形式で表示します）。

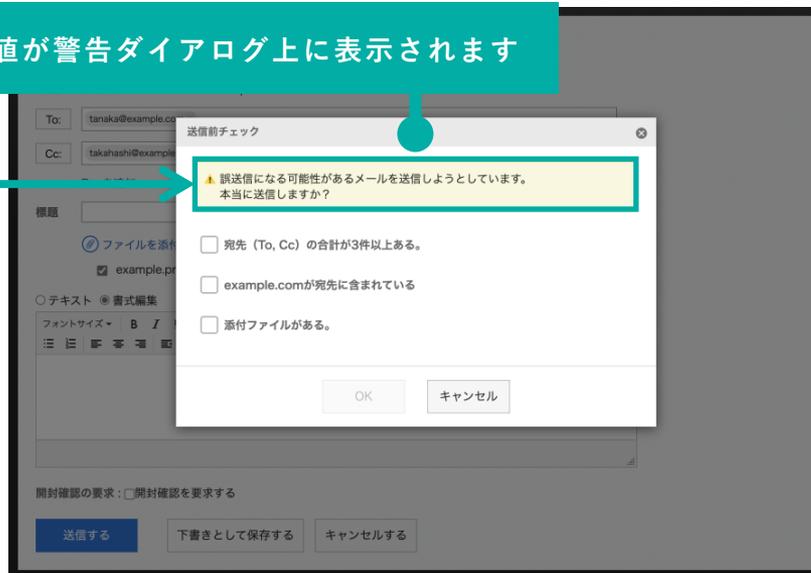
メッセージ

誤送信になる可能性があるメールを送信しようとしています。
本当に送信しますか？

保存する

キャンセル

メッセージに入力した値が警告ダイアログ上に表示されます



3. メール誤送信警告プラグインの適用対象の設定

操作手順

1. 「プラグインの設定」画面で、インストールしたメール誤送信警告プラグインをクリックします。
2. 「プラグインの詳細」画面で、[変更する]をクリックします。
3. 「プラグインの変更」画面で、「適用対象」項目の[変更する]をクリックします。
4. 「ユーザー/組織/ロールの選択」ダイアログで、プラグインの適用対象を選択し、[適用する]をクリックします。
5. 「プラグインの変更」画面で、設定内容を確認し、[変更する]をクリックします。



注意事項：

適用対象に選択されていないユーザーには、警告ダイアログ表示条件を満たす場合でもダイアログは表示されません

▼ Garoon ヘルプ：プラグインの適用対象を設定する

https://jp.cybozu.help/g/ja/admin/system/plugin/settings.html#admin_system_plugin_settings_03

3. メール誤送信警告プラグインの有効化

操作手順

1. 「プラグインの設定」画面で、インストールしたメール誤送信プラグインをクリックします。
2. 「プラグインの詳細」画面で、[変更する]をクリックします。
3. 「プラグインの変更」画面で、「プラグインの利用」項目の「有効にする」を選択します。
4. 設定内容を確認し、[変更する]をクリックします。



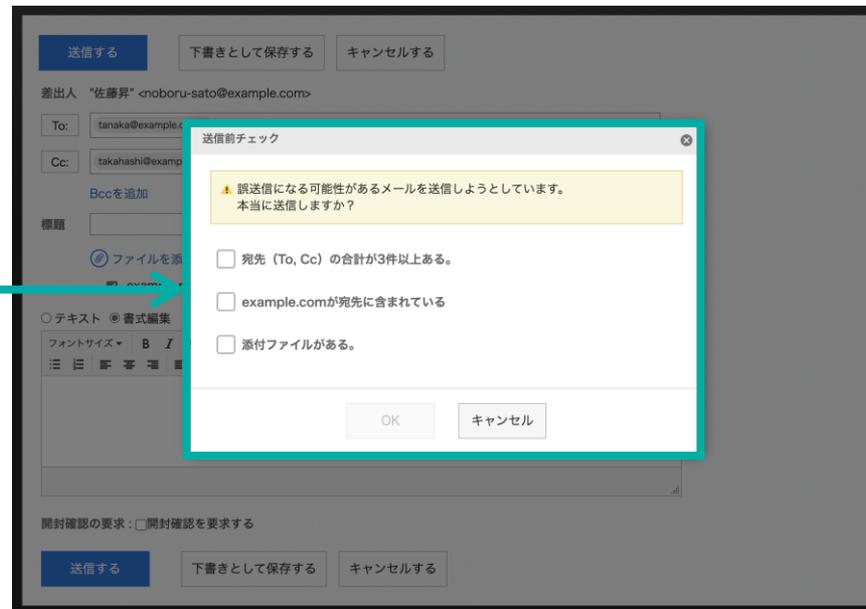
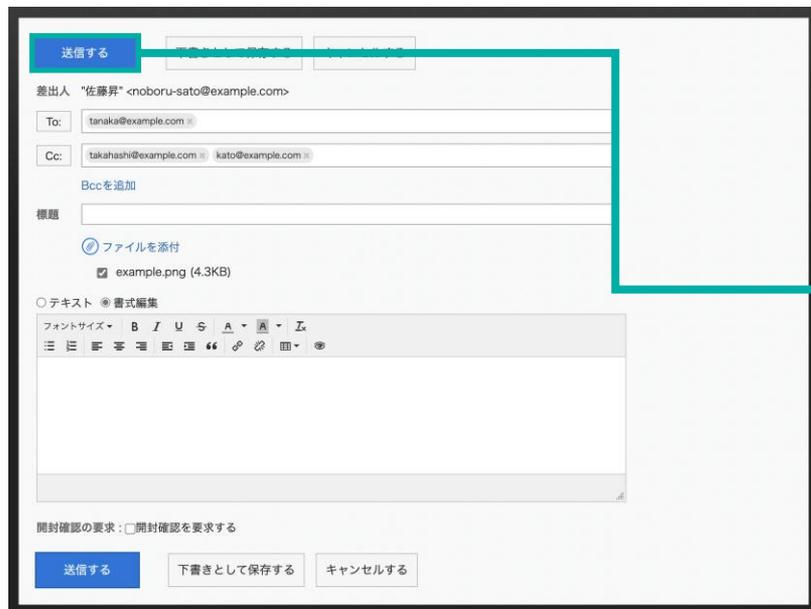
▼ Garoon ヘルプ : プラグインを有効にする

https://jp.cybozu.help/g/ja/admin/system/plugin/settings.html#admin_system_plugin_settings_04

4. メール誤送信警告プラグインの操作方法

4. メール誤送信警告プラグインの操作方法

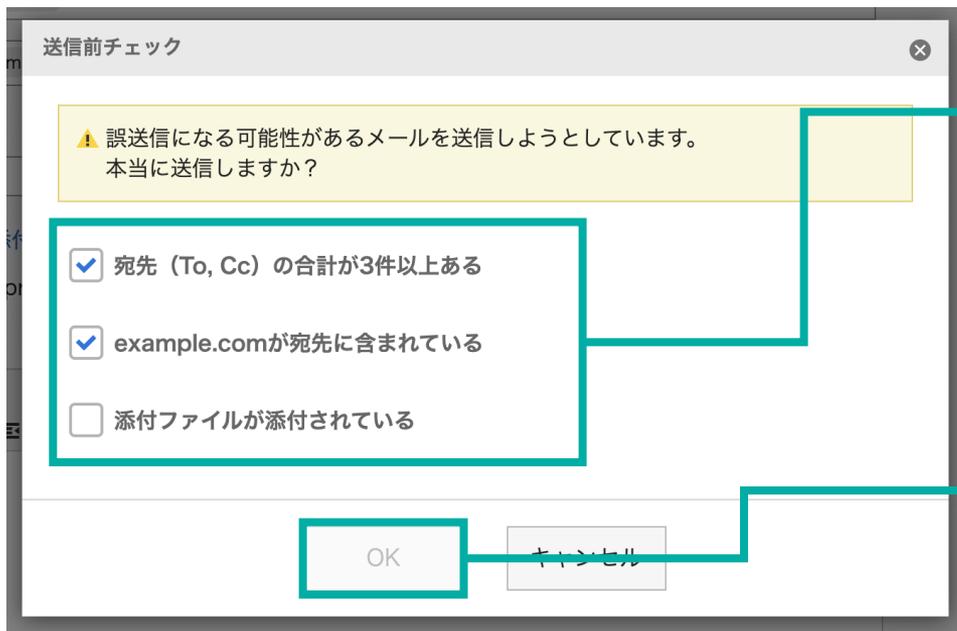
「送信する」をクリックした時、プラグイン設定画面で設定された「警告ダイアログ表示条件」で設定された条件のいずれかを満たす場合、警告ダイアログが表示されます。



4. メール誤送信警告プラグインの操作方法

警告ダイアログ内での操作（チェックリスト形式表示の場合）

チェックリスト形式で表示された時、次の操作を進めるためには確認項目に表示されている内容を確認して、項目全てにチェックを付ける必要があります。



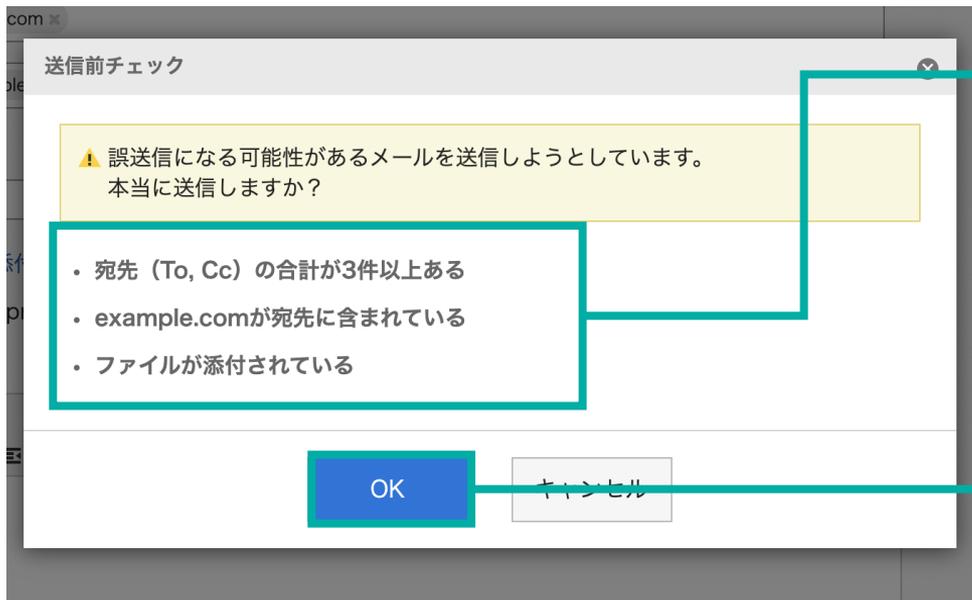
誤送信の可能性がある項目がチェックリスト形式で表示されます。クリックするとチェック可能です。

クリックすると次の画面に遷移します（チェックリストの項目全てにチェックが付いている場合、クリック可能です）。

4. メール誤送信警告プラグインの操作方法

警告ダイアログ内での操作（リスト形式表示の場合）

リスト形式で表示された時、誤送信の可能性のある確認項目がリスト形式で表示されます。



誤送信の可能性のある項目がリスト形式で表示されます。

クリックすると次の画面に遷移します。

終わりに

メール誤送信警告プラグインについて不明点などありましたら、Garoon製品サイト内のメール誤送信警告プラグインページ「お問い合わせ先」をご確認の上、お問い合わせください。

▼ メール誤送信警告プラグインページ

https://garoon.cybozu.co.jp/mtcontents/expand/plugin/plugin_mail-warning.html



3rd Party License



3rd Party License

react

MIT License

Copyright (c) Facebook, Inc. and its affiliates.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

3rd Party License

[react-dom](#)

MIT License

Copyright (c) Facebook, Inc. and its affiliates.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

3rd Party License

styled-components

MIT License

Copyright (c) 2016-present Glen Maddern and Maximilian Stoiber

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

3rd Party License

[@fvilers/disable-react-devtools](#)

MIT License

Copyright (c) 2019 Fabian Vilers

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.